平成30年度　第２回住吉区区民意識調査

報告書

平成31年３月

大阪市住吉区役所

目　次

[Ⅰ　調査の概要 1](#_Toc4451613)

[１　調査の目的 1](#_Toc4451614)

[２　調査対象 1](#_Toc4451615)

[３　調査期間 1](#_Toc4451616)

[４　調査方法 1](#_Toc4451617)

[５　調査結果の表示方法 1](#_Toc4451618)

[Ⅱ　調査結果 2](#_Toc4451619)

[１　回答者属性 2](#_Toc4451620)

[２　防災について 3](#_Toc4451621)

[３　地域福祉について 16](#_Toc4451622)

[４　子育てに関する施策について 17](#_Toc4451623)

[５　健康について 19](#_Toc4451624)

[６　生活困窮者自立支援について 23](#_Toc4451625)

[７　教育に関する施策について 24](#_Toc4451626)

[８　地域支援について 29](#_Toc4451627)

[９　区政運営について 36](#_Toc4451628)

# Ⅰ　調査の概要

## １　調査の目的

「声なき声」など把握しにくいものも含めた多様な区民ニーズや意見・評価などを把握し、様々な関連情報を合わせた調査結果の分析・抽出により今後の区政運営に活用するため、インターネットを活用した区民意識調査を実施しました。

## ２　調査対象

大阪市住吉区にお住いの18歳以上の男女400サンプル以上

## ３　調査期間

平成31年２月１日（金曜日）～２月４日（月曜日）

## ４　調査方法

インターネット・リサーチ・モニターを対象としたＷｅｂアンケート

## ５　調査結果の表示方法

・回答は各質問の回答者数（Ｎ）を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0％にならない場合があります。

・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0％を超える場合があります。

・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。

# Ⅱ　調査結果

## １　回答者属性

年　代



性　別

職　業





子育て状況

居住年数



## ２　防災について

Ｑ１．住吉区役所では、平成26年度より災害時に支援が必要な方に登録いただき、地域内で声掛けを行うことで、普段から顔が見える関係、災害時に助け合える関係づくりを進めています。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇また、平成28年度からは地域と連携し、住吉区内の全災害時避難所（37ヶ所）を一斉に開設しての住吉区総合防災訓練を実施し、平成29年度、30年度は各町会エリアにおける一時避難場所での訓練を重視した訓練を実施しています。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇さらに、町会の一時避難場所や水害時避難ビルの備蓄物資を充実し、マンション防災訓練を実施する等、地域防災力の向上に取り組んでいます。  
  
　あなたは、住吉区が災害に対して安全なまちと感じますか。

“感じる”の割合が62.6％、“感じない”の割合が37.5％となっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 2.5 | 2.0 | 3.0 | 2.9 | 3.4 | - |
| ある程度感じる | 17.8 | 15.5 | 20.0 | 14.7 | 15.3 | 27.3 |
| どちらかというと感じる | 42.3 | 45.5 | 39.0 | 45.6 | 42.0 | 37.5 |
| どちらかというと感じない | 19.0 | 20.0 | 18.0 | 19.9 | 19.3 | 17.0 |
| あまり感じない | 14.5 | 11.5 | 17.5 | 11.8 | 17.0 | 13.6 |
| 全く感じない | 4.0 | 5.5 | 2.5 | 5.1 | 2.8 | 4.5 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 62.6 | 63.0 | 62.0 | 63.2 | 60.7 | 64.8 |
| 感じない　計 | 37.5 | 37.0 | 38.0 | 36.8 | 39.1 | 35.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ２．住吉区役所では、区内全地域等を対象にした「住吉区総合防災訓練」のほか、住吉消防署と連携した初期消火訓練や防災リーダーの育成研修、また各地域ごとや団体、小学校での防災訓練・講座等を行なっています。  
  
　あなたは、ここ1、2年、お住まいの地域（概ね小学校区を単位とするエリア）の防災力が向上したと感じますか。

“感じる”の割合が44.6％、“感じない”の割合が55.6％となっています。

10～30歳代で“感じない”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 2.3 | - |
| ある程度感じる | 10.8 | 11.5 | 10.0 | 9.6 | 10.2 | 13.6 |
| どちらかというと感じる | 32.3 | 29.5 | 35.0 | 27.9 | 35.2 | 33.0 |
| どちらかというと感じない | 30.3 | 30.0 | 30.5 | 36.0 | 27.8 | 26.1 |
| あまり感じない | 20.0 | 21.0 | 19.0 | 16.9 | 20.5 | 23.9 |
| 全く感じない | 5.3 | 6.5 | 4.0 | 8.1 | 4.0 | 3.4 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 44.6 | 42.5 | 46.5 | 39.0 | 47.7 | 46.6 |
| 感じない　計 | 55.6 | 57.5 | 53.5 | 61.0 | 52.3 | 53.4 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ３．住吉区役所では、平成28年度より毎年1回、区内全地域、住吉区役所全職員、各関係機関等が参加し、「住吉区総合防災訓練」を行っています。  
  
　あなたは、平成30年11月10日に開催した住吉区総合防災訓練に参加されましたか。

「訓練の実施自体知らなかった」の割合が66.0％と最も高く、次いで「訓練の実施は知っていたが、参加しなかった」の割合が24.5％となっています。

男性で「訓練の実施自体知らなかったので、参加しなかった」の割合が高く､女性で「訓練の実施は知っていたが、参加しなかった」の割合が高くなっています。

年代が上がるにつれ「参加した」「訓練の実施は知っていたが、参加しなかった」の割合が高く、「訓練の実施自体知らなかった」の割合が低くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 参加した | 4.5 | 5.0 | 4.0 | 1.5 | 4.5 | 9.1 |
| 訓練の実施は知っていたが、 参加しなかった | 24.5 | 18.5 | 30.5 | 21.3 | 23.3 | 31.8 |
| 訓練が終わってから実施を知ったので、 参加しなかった | 5.0 | 7.0 | 3.0 | 5.1 | 6.3 | 2.3 |
| 訓練の実施自体知らなかったので、 参加しなかった | 66.0 | 69.5 | 62.5 | 72.1 | 65.9 | 56.8 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ４．（表示条件：Ｑ３につき、選択肢１～３のいずれかを選択した）  
あなたは、住吉区総合防災訓練について、何で知りましたか。（複数回答可）

「自治会や町会の回覧板・チラシ」の割合が49.3％と最も高く、次いで「住吉区の広報紙「広報すみよし」」の割合が47.1％、「町会掲示板や市の広報版のポスター」の割合が14.7％となっています。

男性で「住吉区の広報紙「広報すみよし」」「住吉区役所のホームページ」の割合が高く､女性で「自治会や町会の回覧板・チラシ」の割合が高くなっています。

10～30歳代で「職場、学校で」の割合が、40・50歳代で「町会掲示板や市の広報板のポスター」の割合が、60歳代以上で「自治会や町会の回覧板・チラシ」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 136 | 61 | 75 | 38 | 60 | 38 |
| 住吉区の広報紙「広報すみよし」 | 47.1 | 50.8 | 44.0 | 50.0 | 41.7 | 52.6 |
| 自治会や町会の回覧板・チラシ | 49.3 | 42.6 | 54.7 | 34.2 | 50.0 | 63.2 |
| 住吉区役所のホームページ | 5.9 | 11.5 | 1.3 | 10.5 | 1.7 | 7.9 |
| 町会掲示板や市の広報板のポスター | 14.7 | 13.1 | 16.0 | 13.2 | 20.0 | 7.9 |
| 自治会や町会の役員などから | 14.0 | 11.5 | 16.0 | 7.9 | 16.7 | 15.8 |
| 防災行政無線（小学校等に設置の屋外 スピーカー）の放送を聞いて | 7.4 | 8.2 | 6.7 | 5.3 | 10.0 | 5.3 |
| 近くを通りかかって | 0.7 | 1.6 | - | - | 1.7 | - |
| 職場、学校で | 3.7 | 4.9 | 2.7 | 7.9 | 1.7 | 2.6 |
| 町会等への区役所職員からの説明 | 0.7 | - | 1.3 | 2.6 | - | - |
| ＳＮＳ（ツィッター（Twitter）、フェイス ブック（Facebook）、ライン（LINE）等） | 2.2 | 4.9 | - | 2.6 | 3.3 | - |
| その他 | 2.9 | 1.6 | 4.0 | 7.9 | 1.7 | - |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ５．（表示条件：Ｑ３につき、選択肢２を選択した）  
訓練の実施は知っていたが、参加しなかった方へお聞きします。  
その理由をお聞かせください。

「仕事や用事があったから」の割合が72.4％と最も高くなっています。

男性で「仕事や用事があったから」の割合が高くなっています。

10～30歳代で「参加の必要性を感じなかったから」の割合が、60歳代以上で「訓練内容（何をしたらいいか）がわからなかったから」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 98 | 37 | 61 | 29 | 41 | 28 |
| 仕事や用事があったから | 72.4 | 75.7 | 70.5 | 72.4 | 78.0 | 64.3 |
| 訓練内容（何をしたらいいか）が わからなかったから | 8.2 | 8.1 | 8.2 | 3.4 | 4.9 | 17.9 |
| 町会等の行事に関わりたくないから | 4.1 | 5.4 | 3.3 | - | 4.9 | 7.1 |
| 訓練内容に興味がなかったから | 1.0 | - | 1.6 | - | 2.4 | - |
| 参加の必要性を感じなかったから | 6.1 | 8.1 | 4.9 | 13.8 | 2.4 | 3.6 |
| その他 | 8.2 | 2.7 | 11.5 | 10.3 | 7.3 | 7.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ６．「住吉区総合防災訓練」では、災害時一時避難場所での安否確認訓練や、傷病者、要援護者の搬送訓練、救助資器材の使用訓練など、発災直後の行動の訓練を主として行なってきました。  
  
　あなたは、どのような防災訓練に参加されたいですか。（複数回答可）

「災害時避難所への避難訓練」の割合が34.8％と最も高く、次いで「応急手当訓練」の割合が29.8％、「一時避難場所への避難訓練」の割合が27.8％となっています。

女性で「災害時避難所への避難訓練」「安否確認訓練」の割合が高くなっています。

10～30歳代で「参加したくない」の割合が、40・50歳代で「応急手当訓練」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 災害時避難所への避難訓練 | 34.8 | 31.5 | 38.0 | 36.8 | 35.2 | 30.7 |
| 一時避難場所への避難訓練 | 27.8 | 27.5 | 28.0 | 27.2 | 30.7 | 22.7 |
| 消火訓練 | 17.3 | 17.0 | 17.5 | 14.0 | 20.5 | 15.9 |
| 応急手当訓練 | 29.8 | 27.5 | 32.0 | 25.7 | 38.1 | 19.3 |
| 水害時想定の避難訓練 | 25.0 | 23.0 | 27.0 | 27.2 | 26.1 | 19.3 |
| 安否確認訓練 | 19.8 | 17.0 | 22.5 | 19.1 | 21.0 | 18.2 |
| 救助資器材（パールやジャッキ等）を 使った救助訓練 | 10.5 | 12.0 | 9.0 | 11.8 | 13.6 | 2.3 |
| 避難所の備蓄物資の点検 | 12.8 | 11.5 | 14.0 | 14.0 | 11.4 | 13.6 |
| 無線通信訓練 | 8.3 | 10.0 | 6.5 | 11.0 | 7.4 | 5.7 |
| 担架等を使ったケガ人等の搬送訓練 | 9.0 | 10.5 | 7.5 | 9.6 | 9.7 | 6.8 |
| 避難所開設・運営訓練 | 9.0 | 7.0 | 11.0 | 8.8 | 8.0 | 11.4 |
| その他 | 1.3 | 0.5 | 2.0 | 1.5 | 0.6 | 2.3 |
| 参加したくない | 26.0 | 25.0 | 27.0 | 33.8 | 21.0 | 23.9 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ７．住吉区役所では、37箇所の災害時避難所に300食（100人×3回分）の食糧や、水、毛布などの他、避難所生活において支援が必要な方のための要支援者表示バンダナ等を備蓄しています。  
  
　あなたは、災害時に備えて、どの程度の水や食料を備蓄されていますか。

「全くしていない」の割合が39.3％と最も高く、次いで「２、３日分」の割合が35.5％、「１週間分程度」の割合が12.0％となっています。

男性で「全くしていない」の割合が高くなっています。

60歳代以上で「１日分」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| １日分 | 11.5 | 10.0 | 13.0 | 11.0 | 12.5 | 10.2 |
| ２、３日分 | 35.5 | 35.0 | 36.0 | 30.1 | 31.3 | 52.3 |
| １週間分程度 | 12.0 | 11.5 | 12.5 | 10.3 | 11.9 | 14.8 |
| １週間分以上１ヶ月分未満 | 1.5 | 1.0 | 2.0 | 1.5 | 1.7 | 1.1 |
| １ヶ月分以上 | 0.3 | 0.5 | - | - | 0.6 | - |
| 全くしていない | 39.3 | 42.0 | 36.5 | 47.1 | 42.0 | 21.6 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ８．住吉区役所では、大和川の氾濫による水害発生時に、水害から命を守るための正しい行動をとっていただけるよう、お住まいの地域や住居に応じて、避難行動をとるべき水位のめやすや避難場所などについて、HPや広報紙（平成30年7月号）で、情報発信を行っています。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〇また、区広報板や区内の災害時避難所案内板に、大和川が氾濫した場合の浸水想定を表示しています。  
  
　あなたは、ご自身がお住まいの地域について、大和川が氾濫した際にどれぐらい浸水すると想定されているかご存知ですか。

「知っている」の割合が42.0％、「知らない」の割合が58.0％となっています。

女性で「知っている」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 知っている | 42.0 | 36.5 | 47.5 | 39.0 | 44.3 | 42.0 |
| 知らない | 58.0 | 63.5 | 52.5 | 61.0 | 55.7 | 58.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ９．大和川の水位は、国土交通省近畿地方整備局大和川河川事務所のホームページ「大和川ライブカメラ」で確認することができます。  
　また、住吉区役所のホームページに掲載している「大和川氾濫等の水害への備え」のページ内の「河川の水位情報について」で確認することができます。  
  
　あなたは、大和川ライブカメラをご覧になったことがありますか。

「ない」の割合が52.8％と最も高く、次いで「ある」の割合が38.3％となっています。

60歳代以上で「ない」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| ある | 38.3 | 40.0 | 36.5 | 43.4 | 42.6 | 21.6 |
| ない | 52.8 | 50.5 | 55.0 | 44.9 | 50.0 | 70.5 |
| 見たことはないが、大和川ライブカメラで水位を確認できることは知っている | 9.0 | 9.5 | 8.5 | 11.8 | 7.4 | 8.0 |

Ｑ10．あなたは、これらの避難情報の意味をご存知でしたか。

住吉区では、水害が発生する可能性が予測される場合、大和川の柏原観測点の位に〇基づき次の3種類の避難情報が発令されます。  
　①避難準備・高齢者等避難開始：大和川柏原観測点の水位が4.7m  
　　・災害が発生する可能性が予測され、避難行動に時間がかかる人は、避難行動を開〇〇〇始し、その他の人も避難準備を開始。  
　　・長居公園通以南の避難所（市立小中学校、阪南高等学校）を開設  
　②避難勧告：大和川柏原観測点の水位が5.3m  
　　・災害が発生する可能性が明らかに高まった状況で、通常の避難行動ができる人も　〇〇〇避難行動を開始。  
　　・上記避難所に加え、長居公園通以北の避難所（市立小中学校）を開設  
　③避難指示（緊急）：大和川柏原観測点の水位が6.8m  
　　・災害が発生する危険性が非常に高まった状況もしくは発生した状況で、すべての　〇〇〇人は、直ちに避難を完了。  
　　（注）ただし、上記の避難情報が発令されたとしても、お住まいの地域、場所の浸水想定や建物〇〇〇〇の状況により避難の行動をとる必要がない場合があります。

「知っていた」の割合が29.5％、「知らなかった」の割合が70.5％となっています。

40・50歳代で「知っていた」の割合が高くなっています。

単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 知っていた | 29.5 | 31.5 | 27.5 | 27.2 | 33.5 | 25.0 |
| 知らなかった | 70.5 | 68.5 | 72.5 | 72.8 | 66.5 | 75.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ11．住吉区では、水害が発生した時に一時的に避難できる施設やマンションを水害時避難ビルとして指定しています。平成31年1月31日現在、区内には合計122の水害時避難ビル（区内市立小中学校22校、大阪府立阪南高等学校、市営住宅82棟、UR公営住宅16棟及び苅田土地改良記念会館）があります。  
  
　あなたは、お住まいの近くの「水害時避難ビル」をご存知ですか。

「知っている」の割合が34.0％、「知らない」の割合が66.0％となっています。

年代が上がるにつれ「知っている」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 知っている | 34.0 | 32.0 | 36.0 | 25.0 | 37.5 | 40.9 |
| 知らない | 66.0 | 68.0 | 64.0 | 75.0 | 62.5 | 59.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ３　地域福祉について

Ｑ12．住吉区役所では、それぞれの地域で安心して暮らせるよう、行政が地域住民や社会福祉関係者と協力し、地域社会の福祉課題の解決に取り組むという地域福祉の理念を示した「住吉区地域福祉ビジョン」を平成29年5月に策定しました。　　　　　　　　〇そして、「住吉区地域福祉ビジョン」に掲げた理念を実現していくための具体的な行動計画として、「住吉区地域福祉推進プラン」を平成30年5月に策定し、誰もが安心して暮らせるまちづくりへの取組を進めています。  
  
　あなたは、住吉区が高齢者・障がい者をはじめ誰もが安心して暮らせるまちと感じますか。

“感じる”の割合が53.6％、“感じない”の割合が46.5％となっています。

10～30歳代で“感じる”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 1.3 | 0.5 | 2.0 | 0.7 | 1.7 | 1.1 |
| ある程度感じる | 11.0 | 11.5 | 10.5 | 13.2 | 9.7 | 10.2 |
| どちらかというと感じる | 41.3 | 40.5 | 42.0 | 47.8 | 38.1 | 37.5 |
| どちらかというと感じない | 28.0 | 29.5 | 26.5 | 25.7 | 29.0 | 29.5 |
| あまり感じない | 13.0 | 12.5 | 13.5 | 5.9 | 17.0 | 15.9 |
| 全く感じない | 5.5 | 5.5 | 5.5 | 6.6 | 4.5 | 5.7 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 53.6 | 52.5 | 54.5 | 61.7 | 49.5 | 48.8 |
| 感じない　計 | 46.5 | 47.5 | 45.5 | 38.2 | 50.5 | 51.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ４　子育てに関する施策について

Ｑ13．住吉区役所では、安心して子育てができるよう、子育て相談室の設置や地域が開催する子育てサロンの支援などに取り組んでいます。　　　　　　　　　　　　　　　〇また、平成30年4月に住吉区子育て世代包括支援センター（はぐあっぷ）を開設し、子育て支援コーディネーター（保育士・助産師）・保健師が、妊娠期の過ごし方、出産、母乳、子どもの発達に関すること、保育所（園）の利用などについて、相談に応じています。  
  
　あなたは、住吉区では安心して子育てができると感じますか。

“感じる”の割合が59.6％、“感じない”の割合が40.6％となっています。

女性で“感じる”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 1.0 | - | 2.0 | 0.7 | 1.7 | - |
| ある程度感じる | 14.8 | 15.0 | 14.5 | 18.4 | 14.2 | 10.2 |
| どちらかというと感じる | 43.8 | 40.0 | 47.5 | 43.4 | 41.5 | 48.9 |
| どちらかというと感じない | 24.0 | 27.5 | 20.5 | 24.3 | 23.9 | 23.9 |
| あまり感じない | 11.8 | 11.5 | 12.0 | 8.1 | 15.3 | 10.2 |
| 全く感じない | 4.8 | 6.0 | 3.5 | 5.1 | 3.4 | 6.8 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 59.6 | 55.0 | 64.0 | 62.5 | 57.4 | 59.1 |
| 感じない　計 | 40.6 | 45.0 | 36.0 | 37.5 | 42.6 | 40.9 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ14．住吉区役所では、子育て応援マップやすみちゃん子育てネットの発行、ライン（LINE）やWEB版はぐあっぷ（区ホームページの子育て支援サイト）などを通じて、子育て情報の発信に取り組んでいます。  
  
　あなたは、子育て世帯が、子育て支援情報を得ることができていると感じますか。

“感じる”の割合が49.6％、“感じない”の割合が50.6％となっています。

女性で“感じる”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 0.8 | - | 1.5 | 0.7 | 1.1 | - |
| ある程度感じる | 13.3 | 12.5 | 14.0 | 15.4 | 11.9 | 12.5 |
| どちらかというと感じる | 35.5 | 32.5 | 38.5 | 35.3 | 34.1 | 38.6 |
| どちらかというと感じない | 31.0 | 36.0 | 26.0 | 27.9 | 33.0 | 31.8 |
| あまり感じない | 13.8 | 11.5 | 16.0 | 14.0 | 14.2 | 12.5 |
| 全く感じない | 5.8 | 7.5 | 4.0 | 6.6 | 5.7 | 4.5 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 49.6 | 45.0 | 54.0 | 51.4 | 47.1 | 51.1 |
| 感じない　計 | 50.6 | 55.0 | 46.0 | 48.5 | 52.9 | 48.8 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ５　健康について

Ｑ15．住吉区役所では、地域健康講座を開催し、健康づくり、食育の推進にかかる周知・啓発を行っているほか、いきいき百歳体操の地域展開を支援しています。  
  
　あなたは、運動や食事など健康を意識して何らかの健康づくりに取り組んでいますか。

“取り組めている”の割合が49.3％、“取り組めていない”の割合が50.8％となっています。

10～30歳代で“取り組めている”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 十分取り組めている | 0.8 | 1.0 | 0.5 | 0.7 | 0.6 | 1.1 |
| ある程度取り組めている | 12.5 | 12.0 | 13.0 | 11.0 | 14.2 | 11.4 |
| どちらかというと取り組めている | 36.0 | 38.0 | 34.0 | 42.6 | 31.8 | 34.1 |
| どちらかというと取り組めていない | 29.0 | 29.0 | 29.0 | 24.3 | 30.1 | 34.1 |
| あまり取り組めていない | 14.5 | 12.5 | 16.5 | 14.7 | 15.3 | 12.5 |
| 全く取り組めていない | 7.3 | 7.5 | 7.0 | 6.6 | 8.0 | 6.8 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 取り組めている　計 | 49.3 | 51.0 | 47.5 | 54.3 | 46.6 | 46.6 |
| 取り組めていない　計 | 50.8 | 49.0 | 52.5 | 45.6 | 53.4 | 53.4 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ16．あなたが、病気の予防や早期発見のために、この1年間に受けた健康診断等を選んでください。（ただし、病気や経過観察のための健康診断等を除く。）  
（複数回答可）

「職場、学校などで受ける健康診断」の割合が39.3％と最も高く、次いで「受けていない」の割合が37.3％、「大阪市（保健福祉センター、取扱医療機関）が実施する特定健診」の割合が13.0％となっています。

男性で「職場、学校などで受ける健康診断」の割合が高く､女性で「受けていない」の割合が高くなっています。

年代が上がるにつれ「大阪市（保健福祉センター、取扱医療機関）が実施する特定健診」「人間ドック」の割合が高く、「職場、学校などで受ける健康診断」「受けていない」の割合が低くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大阪市（保健福祉センター、取扱医療 機関）が実施する特定健診 | 13.0 | 11.0 | 15.0 | 6.6 | 13.1 | 22.7 |
| 大阪府後期高齢者医療広域連合が 実施する健康診査 | 1.0 | 1.0 | 1.0 | 0.7 | - | 3.4 |
| 職場、学校などで受ける健康診断 | 39.3 | 45.5 | 33.0 | 44.9 | 36.9 | 35.2 |
| がん検診 | 8.0 | 5.5 | 10.5 | 8.1 | 8.0 | 8.0 |
| 人間ドック | 7.3 | 9.0 | 5.5 | 1.5 | 9.7 | 11.4 |
| その他 | 2.3 | 1.0 | 3.5 | 0.7 | 2.8 | 3.4 |
| 受けていない | 37.3 | 33.5 | 41.0 | 43.4 | 38.1 | 26.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ17．（表示条件：Ｑ14につき、選択肢７を選択した）  
あなたが、健康診断等を受診しない理由を選んでください。

「忙しかったから」の割合が28.2％と最も高く、次いで「費用がかかるから」の割合が18.8％、「定期的に医療機関に通院しているから」の割合が13.4％となっています。

男性で「健康に自信があるから」の割合が高くなっています。

10～30歳代で「費用がかかるから」の割合が、40・50歳代で「忙しかったから」の割合が、60歳代以上で「定期的に医療機関に通院しているから」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 149 | 67 | 82 | 59 | 67 | 23 |
| 忙しかったから | 28.2 | 28.4 | 28.0 | 25.4 | 32.8 | 21.7 |
| 毎年受ける必要性を感じないから | 4.0 | 4.5 | 3.7 | 1.7 | 4.5 | 8.7 |
| 費用がかかるから | 18.8 | 20.9 | 17.1 | 28.8 | 13.4 | 8.7 |
| どこで受ければいいか分から なかったから | 4.0 | 3.0 | 4.9 | 6.8 | 3.0 | - |
| 実施していることを知らなかったから | 3.4 | 4.5 | 2.4 | 3.4 | 3.0 | 4.3 |
| 実施場所が遠いから | 1.3 | - | 2.4 | 1.7 | 1.5 | - |
| 定期的に医療機関に通院しているから | 13.4 | 11.9 | 14.6 | 5.1 | 13.4 | 34.8 |
| 何か見つかると怖いから | 3.4 | 3.0 | 3.7 | 1.7 | 6.0 | - |
| 健康に自信があるから | 4.7 | 7.5 | 2.4 | 3.4 | 4.5 | 8.7 |
| その他 | 18.8 | 16.4 | 20.7 | 22.0 | 17.9 | 13.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ６　生活困窮者自立支援について

Ｑ18．住吉区役所では、区内在住で生活にお困りの方（生活保護受給者は除きます。）を対象に「生活自立相談窓口」を開設し、生活の自立に向け、相談支援員がお話を伺いお一人おひとりの状況に応じて支援しています。  
  
　あなたは、この制度を知っていますか。

「知らない」の割合が56.5％と最も高く、次いで「区役所に窓口があるということを知っている程度」の割合が37.3％となっています。

女性で「区役所に窓口があるということを知っている」の割合が高くなっています。

10～30歳代で「知らない」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 制度内容を含めてよく知っている | 6.3 | 7.0 | 5.5 | 5.1 | 6.3 | 8.0 |
| 区役所に窓口があるということを知っている | 37.3 | 34.0 | 40.5 | 26.5 | 43.2 | 42.0 |
| 知らない | 56.5 | 59.0 | 54.0 | 68.4 | 50.6 | 50.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ７　教育に関する施策について

Ｑ19．大阪市では平成27年4月から「分権型教育行政」を進めています。  
〇住吉区役所では、区長が教育委員会事務局の区担当教育次長の役割を兼務し、保護者・地域住民・学校長などの意見をくみとるための仕組みをつくり、学校や地域のより近くでニーズにあった教育施策を進めています。  
  
　あなたは、教育施策全般に関心がありますか。

“関心がある”の割合が43.6％、“関心がない”の割合が56.5％となっています。

10～30歳代で“関心がある”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 関心がある | 6.3 | 7.5 | 5.0 | 4.4 | 8.5 | 4.5 |
| どちらかといえば関心がある | 37.3 | 37.0 | 37.5 | 44.1 | 31.8 | 37.5 |
| どちらかといえば関心がない | 44.0 | 43.0 | 45.0 | 36.8 | 46.6 | 50.0 |
| 関心がない | 12.5 | 12.5 | 12.5 | 14.7 | 13.1 | 8.0 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 関心がある　計 | 43.6 | 44.5 | 42.5 | 48.5 | 40.3 | 42.0 |
| 関心がない　計 | 56.5 | 55.5 | 57.5 | 51.5 | 59.7 | 58.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ20．住吉区役所では、教育行政連絡会・総合教育会議といった会議を開催し、区長と学校長ないし保護者・地域住民と教育施策に関する意見交換を行っています。  
　そうすることで、学校長と課題の共有を図り、学校と地域、区が連携した防災訓練の拡充など具体の取組につなげています。また、各学校園では、学校協議会を開催し、保護者や地域住民などから学校運営に関する意見などを聞いています。学校協議会で出た意見は、各学校の「運営に関する計画」に取り入れられます。  
  
　あなたは、区民の意見が学校園の運営に反映されていると感じますか。

“そう思う”の割合が39.5％、“そう思わない”の割合が60.6％となっています。

女性で“そう思わない”の割合が高くなっています。

10～30歳代で“そう思う”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いにそう思う | 1.0 | 1.5 | 0.5 | - | 1.1 | 2.3 |
| ある程度そう思う | 9.0 | 10.0 | 8.0 | 10.3 | 6.8 | 11.4 |
| どちらかというとそう思う | 29.5 | 30.0 | 29.0 | 34.6 | 30.1 | 20.5 |
| どちらかというとそう思わない | 41.3 | 37.0 | 45.5 | 36.8 | 43.2 | 44.3 |
| あまりそう思わない | 13.5 | 14.5 | 12.5 | 11.0 | 13.6 | 17.0 |
| 全くそう思わない | 5.8 | 7.0 | 4.5 | 7.4 | 5.1 | 4.5 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| そう思う　計 | 39.5 | 41.5 | 37.5 | 44.9 | 38.0 | 34.2 |
| そう思わない　計 | 60.6 | 58.5 | 62.5 | 55.2 | 61.9 | 65.8 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ21．住吉区では、子どもたちが安心して成長していけるよう、地域住民が子どもと学校に継続的に関わっていく仕組みとして、各小学校を拠点とした「はぐくみネット」があります。「はぐくみネット」では、地域の方が登下校時の見守りをはじめ、学校での読書活動支援や学校行事への参画など、様々な学校教育支援に取り組んでいます。  
  
　あなたは、住吉区は学校・家庭・地域が連携して子どもが育まれているまちだと感じますか。

“感じる”の割合が52.6％、“感じない”の割合が47.6％となっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 2.3 | 2.5 | 2.0 | 1.5 | 3.4 | 1.1 |
| ある程度感じる | 11.5 | 10.5 | 12.5 | 15.4 | 9.7 | 9.1 |
| どちらかというと感じる | 38.8 | 39.5 | 38.0 | 36.0 | 38.1 | 44.3 |
| どちらかというと感じない | 32.0 | 29.5 | 34.5 | 33.8 | 32.4 | 28.4 |
| あまり感じない | 10.8 | 12.5 | 9.0 | 8.8 | 11.4 | 12.5 |
| 全く感じない | 4.8 | 5.5 | 4.0 | 4.4 | 5.1 | 4.5 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 52.6 | 52.5 | 52.5 | 52.9 | 51.2 | 54.5 |
| 感じない　計 | 47.6 | 47.5 | 47.5 | 47.0 | 48.9 | 45.4 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ22．住吉区では平成29年4月から、人と人とのかかわりを大切にする人材の育成を図り、“あいさつの声があふれる活気あるまち”になることをめざして、家庭・学校・地域・区役所が連携し、大人も子どもも自分から進んであいさつをする運動を進めています。  
  
　あなたは、住吉区の学校園、地域などであいさつが活発に交わされていると感じますか。

“感じる”の割合が36.5％、“感じない”の割合が63.6％となっています。

10～30歳代で“感じる”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 1.5 | 1.5 | 1.5 | 0.7 | 2.3 | 1.1 |
| ある程度感じる | 8.0 | 5.0 | 11.0 | 11.8 | 6.3 | 5.7 |
| どちらかというと感じる | 27.0 | 30.5 | 23.5 | 31.6 | 25.0 | 23.9 |
| どちらかというと感じない | 37.3 | 35.0 | 39.5 | 34.6 | 34.7 | 46.6 |
| あまり感じない | 17.5 | 19.0 | 16.0 | 13.2 | 23.3 | 12.5 |
| 全く感じない | 8.8 | 9.0 | 8.5 | 8.1 | 8.5 | 10.2 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 36.5 | 37.0 | 36.0 | 44.1 | 33.6 | 30.7 |
| 感じない　計 | 63.6 | 63.0 | 64.0 | 55.9 | 66.5 | 69.3 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ23．住吉区では、区民の体力向上とスポーツへの親しみ、健康意識を深めるため、スポーツフェスティバル・エンジョイソフトバレー・ふれあいハイキングなどのスポーツレクリエーションイベントを実施しています。  
  
　あなたは、住吉区内における各種スポーツレクリエーションイベントの開催が、生涯スポーツ活動の推進に寄与していると感じますか。

“感じる”の割合が41.3％、“感じない”の割合が58.8％となっています。

年代が上がるにつれ“感じない”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 1.0 | 1.5 | 0.5 | - | 1.7 | 1.1 |
| ある程度感じる | 8.3 | 9.0 | 7.5 | 11.8 | 6.3 | 6.8 |
| どちらかというと感じる | 32.0 | 31.5 | 32.5 | 34.6 | 32.4 | 27.3 |
| どちらかというと感じない | 34.0 | 33.0 | 35.0 | 29.4 | 34.7 | 39.8 |
| あまり感じない | 17.8 | 18.5 | 17.0 | 16.9 | 17.6 | 19.3 |
| 全く感じない | 7.0 | 6.5 | 7.5 | 7.4 | 7.4 | 5.7 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 41.3 | 42.0 | 40.5 | 46.4 | 40.4 | 35.2 |
| 感じない　計 | 58.8 | 58.0 | 59.5 | 53.7 | 59.7 | 64.8 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ８　地域支援について

Ｑ24．区内には、小学校区等地域を範囲として、町内会や子ども会、PTA、青少年指導員や民生委員、企業など地域のまちづくりに関する様々な団体が集まり、話し合い、協力しながら、多様な活動を実施し、地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいる「地域活動協議会」があります。  
  
　地域活動協議会が各地域で実施している取組に関して、あなたが知っているものを次の中からすべて選んでください。（複数回答可）

「子ども見守り活動」の割合が44.3％と最も高く、次いで「盆踊り・夏祭り」の割合が43.5％、「歳末夜警」の割合が38.5％となっています。

男性で「知っているものはない」の割合が高く､女性で「子ども見守り活動」「子育てサロン」「敬老イベント」「ふれあい喫茶」「高齢者食事サービス（配食・会食など）」「交流イベントの開催（お茶会・映画会など）」「歳末夜警」「防災訓練」「盆踊り・夏祭り」の割合が高くなっています。

年代が上がるにつれ「子ども見守り活動」「敬老イベント」「ふれあい喫茶」「高齢者食事サービス」「地域清掃活動」「歳末夜警」「健康体操」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 子ども見守り活動 | 44.3 | 36.0 | 52.5 | 37.5 | 46.6 | 50.0 |
| 子育てサロン | 19.0 | 10.0 | 28.0 | 21.3 | 22.2 | 9.1 |
| 敬老イベント | 19.8 | 13.5 | 26.0 | 14.7 | 21.0 | 25.0 |
| ふれあい喫茶 | 34.5 | 24.5 | 44.5 | 26.5 | 35.2 | 45.5 |
| 高齢者食事サービス（配食・会食など） | 16.0 | 11.0 | 21.0 | 10.3 | 15.9 | 25.0 |
| スポーツイベント（運動会・ソフトボール 大会など） | 18.5 | 17.5 | 19.5 | 12.5 | 23.9 | 17.0 |
| 地域清掃活動 | 19.0 | 18.5 | 19.5 | 13.2 | 21.0 | 23.9 |
| 交流イベントの開催（お茶会・映画会 など） | 8.3 | 4.0 | 12.5 | 8.1 | 9.1 | 6.8 |
| 歳末夜警 | 38.5 | 33.5 | 43.5 | 26.5 | 42.6 | 48.9 |
| 防災訓練 | 27.8 | 23.0 | 32.5 | 19.1 | 33.5 | 29.5 |
| 盆踊り・夏祭り | 43.5 | 40.0 | 47.0 | 39.7 | 50.6 | 35.2 |
| 健康体操 | 8.8 | 8.0 | 9.5 | 7.4 | 8.0 | 12.5 |
| 地域見守り支援事業 | 10.8 | 9.0 | 12.5 | 8.8 | 11.9 | 11.4 |
| その他 | 1.0 | 0.5 | 1.5 | 0.7 | 1.1 | 1.1 |
| 知っているものはない | 25.3 | 32.0 | 18.5 | 33.8 | 22.2 | 18.2 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ25．お住まいの地域における様々な地域活動（防災訓練・盆踊り・子育てサロン・ふれあい喫茶など）に、あなたは、気軽に参加できると感じますか。

“感じる”の割合が31.5％、“感じない”の割合が68.6％となっています。

年代が上がるにつれ“感じない”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 0.5 | 0.5 | 0.5 | 0.7 | - | 1.1 |
| ある程度感じる | 8.5 | 8.5 | 8.5 | 11.8 | 8.0 | 4.5 |
| どちらかというと感じる | 22.5 | 24.0 | 21.0 | 27.2 | 20.5 | 19.3 |
| どちらかというと感じない | 31.3 | 32.0 | 30.5 | 30.9 | 30.1 | 34.1 |
| あまり感じない | 24.5 | 22.5 | 26.5 | 17.6 | 28.4 | 27.3 |
| 全く感じない | 12.8 | 12.5 | 13.0 | 11.8 | 13.1 | 13.6 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 31.5 | 33.0 | 30.0 | 39.7 | 28.5 | 24.9 |
| 感じない　計 | 68.6 | 67.0 | 70.0 | 60.3 | 71.6 | 75.0 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ26．（表示条件：Ｑ26につき、選択肢４～６のいずれかを選択した）  
そのように思われる理由は何ですか。（複数回答可）

「いつ実施されているかわからないから」の割合が48.5％と最も高く、次いで「参加者に知り合いがいないから」の割合が46.7％、「参加する時間がないから」の割合が31.4％となっています。

年代が上がるにつれ「参加者に知り合いがいないから」「参加したいと思うような活動がないから」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 274 | 134 | 140 | 82 | 126 | 66 |
| いつ実施されているかわからないから | 48.5 | 48.5 | 48.6 | 52.4 | 45.2 | 50.0 |
| 参加者に知り合いがいないから | 46.7 | 48.5 | 45.0 | 39.0 | 48.4 | 53.0 |
| 参加する時間がないから | 31.4 | 31.3 | 31.4 | 35.4 | 36.5 | 16.7 |
| 参加したいと思うような活動がないから | 23.7 | 22.4 | 25.0 | 22.0 | 23.8 | 25.8 |
| 参加したいがきっかけがないから | 25.9 | 27.6 | 24.3 | 29.3 | 19.8 | 33.3 |
| 参加すれば色々な役をさせられそう だから | 19.0 | 17.9 | 20.0 | 18.3 | 18.3 | 21.2 |
| その他 | 4.7 | 3.7 | 5.7 | 4.9 | 4.0 | 6.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ27．あなたは、町会（地域振興会）もしくは自治会（※注）に加入していますか。  
（※注　自治会とは、市営住宅など共同住宅の入居者で組織した団体のこと）

「加入していない」の割合が40.0％と最も高く、次いで「町会に加入している」の割合が27.5％、「わからない」の割合が19.5％となっています。

年代が上がるにつれ「参加者に知り合いがいないから」「参加したいと思うような活動がないから」の割合が高くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 町会に加入している | 27.5 | 28.5 | 26.5 | 16.2 | 30.7 | 38.6 |
| 自治会に加入している | 7.8 | 5.5 | 10.0 | 3.7 | 8.5 | 12.5 |
| 町会・自治会ともに加入している | 5.3 | 6.5 | 4.0 | 0.7 | 7.4 | 8.0 |
| 加入していない | 40.0 | 42.0 | 38.0 | 45.6 | 40.3 | 30.7 |
| わからない | 19.5 | 17.5 | 21.5 | 33.8 | 13.1 | 10.2 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ28．あなたは、町会未加入者への町会加入を促進するために、有効な方法は何だと思いますか。（複数回答可）

「参加したいと思うようなイベントの実施」の割合が41.3％と最も高く、次いで「町会による町会活動の情報発信」、「ご近所付き合いの大切さのPR」の割合が30.0％となっています。

男性で「区役所による町会活動の情報発信」の割合が高くなっています。一方､男性に比べ､女性で「災害時等における助け合いの大切さのPR」「町会費の減額」の割合が高くなっています。

年代が上がるにつれ「ご近所付き合いの大切さのＰＲ」「災害時等における助け合いの大切さのＰＲ」の割合が高く、「町会費の減額」「参加したいと思うようなイベントの実施」の割合が低くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 町会による町会活動の情報発信 | 30.0 | 31.5 | 28.5 | 25.7 | 35.2 | 26.1 |
| 区役所による町会活動の情報発信 | 21.5 | 26.0 | 17.0 | 22.8 | 23.9 | 14.8 |
| 町会役員等からの加入勧誘 | 6.8 | 8.5 | 5.0 | 6.6 | 7.4 | 5.7 |
| ご近所付き合いの大切さのＰＲ | 30.0 | 32.0 | 28.0 | 20.6 | 30.1 | 44.3 |
| 災害時等における助け合いの大切さの ＰＲ | 26.5 | 23.5 | 29.5 | 25.0 | 26.1 | 29.5 |
| 町会費の減額 | 24.5 | 18.5 | 30.5 | 30.1 | 26.1 | 12.5 |
| 町会会計の透明性 | 23.3 | 22.0 | 24.5 | 21.3 | 28.4 | 15.9 |
| 参加したいと思うようなイベントの実施 | 41.3 | 42.5 | 40.0 | 44.1 | 40.3 | 38.6 |
| 区役所による町会加入促進の情報発信 | 13.5 | 11.5 | 15.5 | 14.0 | 13.1 | 13.6 |
| その他 | 6.5 | 7.0 | 6.0 | 7.4 | 4.5 | 9.1 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

## ９　区政運営について

Ｑ29．住吉区では、インターネットを活用した区民意識調査（区政に対するアンケート調査）を実施し、「声なき声」など把握しにくいものも含めた多様な区民ニーズや意見・評価を把握するとともに、様々な関連情報を合わせた調査結果の分析・課題抽出により、今後の区政運営に活用しています。  
  
　あなたは、区の実情や特性に応じて、取組が進められていると感じますか。

“感じる”の割合が36.1％、“感じない”の割合が64.1％となっています。

40・50歳代で“感じない”の割合が高くなっています。





単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じる | 0.5 | 1.0 | - | - | 1.1 | - |
| ある程度感じる | 7.8 | 8.0 | 7.5 | 10.3 | 5.1 | 9.1 |
| どちらかというと感じる | 27.8 | 29.0 | 26.5 | 31.6 | 23.9 | 29.5 |
| どちらかというと感じない | 39.3 | 36.0 | 42.5 | 32.4 | 44.3 | 39.8 |
| あまり感じない | 19.3 | 19.0 | 19.5 | 18.4 | 21.0 | 17.0 |
| 全く感じない | 5.5 | 7.0 | 4.0 | 7.4 | 4.5 | 4.5 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じる　計 | 36.1 | 38.0 | 34.0 | 41.9 | 30.1 | 38.6 |
| 感じない　計 | 64.1 | 62.0 | 66.0 | 58.2 | 69.8 | 61.3 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。

Ｑ30．住吉区では、職員の窓口対応能力を高めるため、毎年、専門家による接遇研修を実施するなど、快適な区役所づくりに向けた取組を行っています。  
  
　あなたは、この1年間で住吉区役所に来庁された際、身だしなみや挨拶・表情、言葉遣い、わかりやすい説明など、職員の窓口での接客は適切であったと感じましたか。

“感じた”の割合が47.6％、“感じなかった”の割合が37.6％、「この１年間で住吉区役所に行ったことはない」の割合が15.0％となっています。

10～30歳代で“感じた”の割合が低くなっています。



単位：％

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 全体 | 性別 | | 年代別 | | |
| 男性 | 女性 | 10～30歳代 | 40・50歳代 | 60歳代以上 |
| 有効回答数（件） | 400 | 200 | 200 | 136 | 176 | 88 |
| 大いに感じた | 3.8 | 3.5 | 4.0 | 2.2 | 3.4 | 6.8 |
| ある程度感じた | 13.5 | 13.5 | 13.5 | 14.7 | 12.5 | 13.6 |
| どちらかというと感じた | 30.3 | 30.0 | 30.5 | 25.0 | 35.2 | 28.4 |
| どちらかというと感じなかった | 12.0 | 13.0 | 11.0 | 14.0 | 9.7 | 13.6 |
| あまり感じなかった | 17.3 | 14.0 | 20.5 | 18.4 | 17.6 | 14.8 |
| 全く感じなかった | 8.3 | 8.5 | 8.0 | 6.6 | 10.2 | 6.8 |
| この１年間で住吉区役所に行ったことはない | 15.0 | 17.5 | 12.5 | 19.1 | 11.4 | 15.9 |
|  |  |  |  |  |  |  |
| 感じた　計 | 47.6 | 47.0 | 48.0 | 41.9 | 51.1 | 48.8 |
| 感じなかった　計 | 37.6 | 35.5 | 39.5 | 39.0 | 37.5 | 35.2 |
| この１年間で住吉区役所に行ったことはない | 15.0 | 17.5 | 12.5 | 19.1 | 11.4 | 15.9 |

※各選択の比率は、小数第二位を四捨五入しています。そのため、内訳の合計が100％にならない場合があります。